

回覧

さほせん あいかわ

あいかわ町民活動サポートセンター

創刊特別号

4月15日発行

発行・編集 あいかわ町民活動サポートセンター
運営委員会
住 所 愛川町角田251番地1

★★気軽に気持ちで遊びに来てください★★

3月10日



ボランティア・N P O・自治会・サークル活動などの
自主的・自立的な公益活動を応援する施設です。

---★幅広く活動する拠点としてお使いください★---

★打ち合わせや資料作成の場として

「フリースペース」のテーブルは予約なしで使えます。

★これから活動の相談相手として

★どんな活動団体があるか等の情報収集の場として

- ◎ 場 所 町役場分館(旧消防庁舎)1階
- ◎ 開所時間 午前9時～午後9時(日曜日・祝日は午後5時)
- ◎ 休 所 日 毎週水曜日、年末年始、施設点検日
- ◎ T E L 046-205-1323
- ◎ F A X 046-205-1324
- ◎ メール ai-saposen@bz01.plala.or.jp

裏も見てね



開所式オープニングイベント

午前の部 町長・町議会議員をはじめとする来賓の方々をお迎えして、開所式が行なわれました。

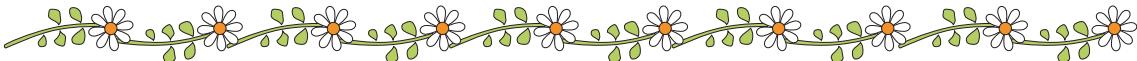
11時から、産業能率大学 斎藤 進 教授の記念講演がありました。



「町民公益活動ってなあに？」 ～参画の時代と町民公益活動の新たなステップへ向けて～ 産業能率大学 斎藤 進 教授の特別講演

これから的新しいまちづくりは、「やってほしい」と要求するのではなく、行政と町民のパートナーシップが大切となる。閉鎖的社會から開放的社會に変えて、行政と町民が共に考え行動する町づくりが望まれる。

町民活動には「地縁(地域社会)型」と「テーマ(目的)型」とがあるが、いろいろな型の公益活動をつなぐプラットホームとして、**さぼせんあいかわ(あいかわ町民活動サポートセンター)**に期待が大きい。地域力(地域住民の力)は交流の中でのみ強化される。知恵の集約と学習による提言・提案をもつ町民がいる事が大切と思われる。透明性・公開性・平等性を守ってネットワーク形成をサポートする。そんな開かれた施設であってほしい。



午後の部 活動団体の紹介と参加者との意見交換、運営委員会委員によるセンター紹介が行なわれました。

★ 一粒の会

★ あシボ

★ 北條手作り甲冑隊

3団体の活動紹介がありました。



現在 サポセンには 41 団体が登録されました。

たくさんの登録をお待ちしています。

子ども会、自治会、老人会、学校関係の団体もお願いします。

愛川を住みよい町に変えていくために、手をつなぎましょう。

